平成22年度の主要事業

# 名称の変更と施設整備事業

## ▼豊栄博物館の名称が 部区郷 記博物館 に変わります! ▲

#### 変更への経過と理由

新潟市へ編入合併後の平成18年度に、「豊栄地区地域協議会」に「区制後の豊栄博物館のあり方」について意見聴取を行いました。同協議会から「区制後は、区域を対象に執行にあたることが望ましく、その際に館の名称を『北区郷土博物館』に改名いただきたい」と提言がなされました。

区制施行後の平成19年度から、特色ある区づくり事業として地域文化再発見事業(3ヵ年事業)を博物館が事務局となって区民と協働で取り組みました。お宝発見ツアー、講演会、お宝説明板の設置、北区のお宝マップ・ガイドブック・北区を映像で紹介するDVDの制作・発行などを通じて、博物館の活動を北区全体に周知することができました。こうしたことから「北区の歴史と文化」をテーマに活動する北区全体の施設としての位置づけを明確にするため、名称を 新潟市北区郷土博物館 と改称いたします。歴史文化活動や交流のための施設として、これまで以上にご活用く

#### 博物館の主なできごと

甲 物 郎	等初貼の主なできこと					
年	月	日	内 容			
1968	(S43)11	1. 3	明治100年を記念して庁舎分館2階に豊栄町博物館を開館			
1970	(S45)11	1. 1	市制施行により豊栄市博物館となる			
1981	(S56) 3	3.28	新築移転、常設展示を「福島潟と人々のくらし」として開館			
1981	(S56)11	1.17	登録博物館として県教委官報告示			
1982	(S57) 8	3. 5	木崎争議60周年の際、阿部助哉氏が関係資料664点寄贈			
1987	(S62) 8	3. 1	畠山佑二氏、県内外で採集した膨大な考古資料を寄贈			
1988	(S63) 2	2.26	礼宮(秋篠宮)様 ご来館			
1990	(H 2)11	1. 1	豊栄ロータリークラブが創立20周年記念として、高橋清制作「希望に向かう人」を寄贈			
1996	(H 8) 7	7.31	弦巻松蔭作品とコレクション6,000点余寄贈される			
1998	(H10) 7	7. 2	常設展示を「-書聖-弦巻松蔭の世界」とし、リニューアルオープン			
1999	(H11) 3	3.31	豊栄市史刊行事業は民俗編を発刊し、全5巻完結			
2001	(H13)10	0.10	上田市の竹内風聲氏が上田桑鳩作品など105点寄贈			
2003	(H15) 3	3.31	3ヵ年の県費補助を受け、ビデオ「豊栄の伝承芸能」制作、完成			
2004	(H16) 4	4.13	旧横井小学校特別教室を利用し、横井の丘ふるさと資料館が開館			
2005	(H17)	1.12	新潟県民俗学会長 故山口賢俊氏が変りゆく県内の習俗・民具を精力的に調査・記録した写真フィルム、8mm			
			テープ、スケッチなど貴重な資料1,284点の寄贈を受ける			
2005	(H17) 3	3.21	新潟市へ編入合併し、「新潟市豊栄博物館」となる(豊栄支所文化振興課に所属)			
2006	(H18) 4	<b>~</b> 12	「わが家の松蔭展」など松蔭生誕100年事業を実施			
2007	(H19) 4	4. 1	政令指定都市移行にともない、北区政策企画課の所属となる。特色ある区づくり予算の地域文化再発見事業を担当			
2008	(H20) 3	3.20	北宝隊と協働でガイドマップ「北区のお宝ものがたり」発行、区内全世帯配布			
2009	(H21) 3	3.31	北宝隊と協働でガイドブック「北区のお宝ものがたり」発行			
2009	(H21) 4	4. 1	北区地域課の所属となる			
2010	(H22) 3	3. 7	北宝隊と恊働で「北区のお宝発表会」を開催し、DVD「北区のお宝ものがたり」などを披露			
2011	(H23) 3	3.31	郷土資料収蔵庫が完成			
2011	(H23) 4	4. 1	新潟市北区郷土博物館となる			

### **▼施設を整備しました!**

#### 地域活性化・きめ細かな臨時交付金

9,450,000円	トイレ扉改修及び塗装工事	577,500円
18,883,200円	構内駐車場舗装修繕工事	945,000円
2,184,000円	受付カウンター及び職員玄関改修工事	2,310,000円
1,050,000円	インターロッキングブロック(ILB)修繕工事	1,249,500円
1,680,000円	集会室・常設展示室床タイル張替工事	777,000円
1,890,000円	玄関エントランス改修工事	2,094,750円
861,000円	常設展示室展示照明改修工事	2,299,500円
2,307,900円	館内放送無線設備設置工事	123,900円
1,572,900円	電動シャッター改修工事	1,921,500円
1,260,000円	事務室等改修工事	237,300円
	18,883,200円 2,184,000円 1,050,000円 1,680,000円 1,890,000円 861,000円 2,307,900円 1,572,900円	18,883,200円 構内駐車場舗装修繕工事   2,184,000円 受付カウンター及び職員玄関改修工事   1,050,000円 インターロッキングブロック(ILB)修繕工事   1,680,000円 集会室・常設展示室床タイル張替工事   1,890,000円 玄関エントランス改修工事   861,000円 常設展示室展示照明改修工事   2,307,900円 館内放送無線設備設置工事   1,572,900円 電動シャッター改修工事

#### 地域活性化・経済危機対策臨時交付金

•				
	照明設備整備工事	6,646,500円	館内各種照明工事	195,300円
	電気時計移設工事 (横井の丘ふるさと資料館)	157,500円	阿賀北地形模型修正業務	3,454,500円
	排煙窓機構修繕工事	207,900円	阿賀北地形模型キャプション追加業務	99,750円

合 計 10,761,450円

合 計 53,674,950円

## **/** 郷土資料収蔵庫が完成しました!

合併建設計画の自然・歴史・文化資料収蔵施設建設事業において「郷土資料収蔵庫」が都市公園 水の駅「ビュー福島 潟」の 潟文化の森 に建設されました。

地域の貴重な文化遺産を良好な管理の下、確実に保存、継承していく施設です。博物館、ビュー福島潟、内島見倉庫に保管している福島潟民俗資料(新潟市指定文化財)などを中心に収蔵します。平成23年度、資料の清掃・くん蒸等を実施後、搬入・収蔵を行う予定です。

#### 収蔵庫概要

- 名 称: 郷土資料収蔵庫
- ・場 所:都市公園 水の駅「ビュー福島潟」潟文化の森 園地内
  - 北区前新田字新々囲外乙474番地 北区太田字椋丙1339番地
- ・規 模:R C造 平屋建て (一部 中 2 階)

建築面積 541.29㎡

延床面積 586.18㎡ (1階:494.59㎡、中2階:91.59㎡)

第1収蔵室 267.45㎡ (中2階含)

第2収蔵室 122.55㎡(中2階含)、一般空調、窒素ガス消火設備

資料整理作業室 80.55 m<sup>2</sup> その他 115.63 m<sup>2</sup>

#### 事業費用

年 度	内容	決算額
	基本・実施設計委託料	9,534,000円
平成21年度	地質調査委託料	4,539,150円
十 成 2 1 年 及	その他	155,290円
	合 計	14,228,440円
	建設工事費	197,019,900円
	電気・空調・衛生設備等工事費	35,983,500円
平成22年度	建設工事監理業務委託料	1,942,500円
	その他	1,217,578円
	合 計	236,163,478円
亚 より2 年 産	備品購入	(予算)2,800,000円
平成23年度	資料清掃・運搬・配架作業委託料	300,000円
(予定)	合 計	3,100,000円



郷土資料収蔵庫全景



第1収蔵室



資料整理作業室



第2収蔵室